

大館市木育推進事業 大館市環境教育・木育プログラム
「野遊びウォーク～草染めおえかき～」



令和6年10月4日開催

～ 野遊びウォーク～



● 「野遊びウォーク」

あいにくの雨にもまけず、近所の川の堤防を歩いて 「草染めお絵かき」 に使う草花
集め

や草花遊びをしながら、身近な秋の自然を五感で感じて楽しみました

< 草花あそび >

☆チカラシバ穂の「イガ栗」 カタバミの葉で「十円玉磨き」

メヒシバの穂の「妖怪トコトコ」「かんざし」

チドメクサの「葉っぱくっつけ」 クリの実ひろい

てるてる坊主はシヨンポリ
(´・ω・`)



～ 草染めお絵かき ～



- 「草染めお絵かき」

「野遊びウォーク」で自分が集めた草花を使い、型紙に色づけをしました
型紙の絵柄は地元特産の比内鶏です♪

< 目的 >

色に興味を持つ

自然の楽しみ方を身につける

身近な自然に興味を持つ

自然を観る目を養う

工夫して遊ぶ力を身につける

自然への興味を深める

～活動のふりかえり～



「雑草という草はない」。人間の都合で「雑草」と呼ばれ目を向けられることが少ない、足元にある小さな草花たち。そんな草花たちにも名前が一つ一つあるだけでなく、見方を変えるとその小さな草花たちの魅力を感じることができる。今回取り組んだ「草花おえかき」を通して身近な場所の魅力や可能性に気づくことができたのではないか。一つのきっかけとしての「体験」を、日常につなげて継続することができるのは、「身近な場所」で「そこにあるものを活かす」からこそ。これからも子どもと一緒に、いつも歩いているよく知っている場所を「めであるく」ことで、身近な自然の魅力を子どもたちと分かち合ってほしい。